

## 平成23年度 事業報告

荒尾市社会福祉協議会

### 【概況】

平成23年度は、東日本大震災の復興を最重要課題としてはじまりました。しかし欧州経済危機等の影響による円高不況のため、日本経済が低迷を続けているなか、経済的に自立できない人が増加し、人々の生活不安が高まっています。孤立死・自殺・虐待・貧困ビジネス等、現代の世相を反映するような現象が、都会だけでなく全国各地で起こっています。また、地域性の課題、いわゆる都市部では高齢化が急速に進む団地や公営住宅において、福祉課題や生活課題が集中的に生じ、過疎化が進む地域では、公共交通機関の減便や廃止による、通院や通学などの移動困難や、商店街の店舗の閉店や減少により食料品等日用品の購入が困難になるなど、深刻な日常生活上の課題が起きており、場合によってはその集落の存続すら危ぶまれています。

本市においても、国・県を上回る勢いで高齢化が進んでおり、高齢者が住み慣れた地域で安心して生活を送れるような地域づくりが必要となっています。そういったなか、社協では地域福祉の推進を図るべく、23年度も多くの事業に取り組んでまいりましたので、皆様方に次のとおりご報告いたします。

法人運営部門

【理事会、評議員会】

### (1) 理事会開催

回数	開催日	提出議案
第1回	平成23年 5月30日(月)	平成22年度事業報告並びに一般会計決算について 平成22年度収益事業市民病院内売店特別会計決算について 平成23年度一般会計補正予算1号について
第2回	平成24年 2月9日(木)	副会長の選任について 定款変更について 平成23年度一般会計補正予算2号について 評議員の選任について
第3回	平成24年 2月27日(月)	会長並びに副会長の選任について
第4回	平成24年 3月28日(水)	平成23年度一般会計補正予算3号について 平成24年度事業計画並びに一般会計予算について 平成24年度収益事業市民病院内売店特別会計予算について 定款変更について

## (2) 評議員会開催

回数	開催日	提出議案
第1回	平成23年 5月30日(月)	理事の選任について 平成22年度事業報告並びに一般会計決算について 平成22年度収益事業市民病院内売店特別会計決算について 平成23年度一般会計補正予算1号について
第2回	平成24年 2月9日(木)	理事並びに監事の選任について 定款変更について 平成23年度一般会計補正予算2号について
第3回	平成24年 3月28日(水)	平成23年度一般会計補正予算3号について 平成24年度事業計画並びに一般会計予算について 平成24年度収益事業市民病院内売店特別会計予算について 定款変更について

## (3) 監査

開催日	内容
平成23年5月19日(木)・20日(金)	平成22年度会計監査

## 地域福祉部門

### 【地域福祉サービス】

#### (1) ささえあい活動

##### 1、まちづくり

今年度は9地区がまちづくり事業に取り組みました。それぞれが地域の特色に応じた様々事業に取り組まれています。

##### 地区別参加状況

	22年度	23年度
原	1,982	2,531
川登	289	259
月田	1,280	1,238
大東	148	197
万田中	108	136
高浜	900	1,079
新生	733	2,131
大平町	373	378
万田東		938
計	5,813	8,887



△原区もちつき大会

##### 2、サロン活動

新たに4団体より申請があり、合計23地区が実施しています。昨年からの傾向で、増える傾向にあり、この事業に対する地域のニーズは高いと考えられます。24年度についても4月の段階で2地区が開始となっており、当初目標である新規5ヶ所を達成する見込みである。

##### 開設状況

	22年度	23年度
指定地区数	19	23
開設延日数	226	350
人員	5,870	7,725



△サロン会食風景（貝塚区）

##### 地区別開設状況

	日数	人員		日数	人員
古庄原	12	357	元村	12	120
桜山	12	344	四ツ山	11	360
月田	12	297	本村	11	249
大東	10	111	東屋形一	119	1254
川北	12	479	牛水下	13	487
東宮内	13	499	倉懸	11	243
北増永	12	173	牛水上	12	565
深瀬倉掛	12	268	緑ヶ丘	10	292

深瀬ヶ丘	12	285	岱洋東	3	76
助丸	12	602	貝塚	3	60
上井手上	12	273	新町	2	57
川登	12	274			

### 3、見守り活動

区の仕組みとして見守り活動に取り組んでいただいている区。

◆3か所 深瀬ヶ丘、野中、万田中

### (2) 福祉委員の見守り活動

昨年4月より開始した福祉委員の見守り活動。さまざま活動に取り組みました。

- ◆10月 情報提供強化月間
- ◆3月 情報収集強化月間
- ◆情報提供チラシの配布 4回
- ◆一斉友愛訪問日（10月20日、3月23日）
- ◆校区情報交換会 全12回開催  
(地域の買い物支援や悪徳商法の情報を収集する)

#### 福祉委員活動延件数

相談件数	198
友愛訪問	10,317
情報提供	3,488
電話、その他	1,493
合計	15,496



△福祉委員情報提供チラシ

### (3) 地域活動備品貸出事業

地域活動を実践する団体に対し、備品等の貸し出しを行う。区長が社協に来ていただく機会を作ることで、社協と地域をつなぐための施策としても機能している。

#### 備品貸出件数

	22年度	23年度
鍋	46	51
炊飯器	5	5
災害時炊き出し釜	15	9
調理器具	6	60
高齢者疑似体験セット	34	52
車いす	49	21
ギャッジベッド	1	—
パイプ椅子	230	330
プロジェクターセット	7	7
マイク設備	4	2
グランドゴルフセット	110	188
遊具	9	3
テント	—	3

#### (4) 地域福祉活動に対する地域からの相談

地域福祉活動について、地域に出向いての相談や説明などを実施しました。23年度も多くの区より地域福祉活動への興味を示してもらい、社協の地域福祉の事業を公民館などでアピールすることができました。

◆ささえあい活動に関するもの 14回

◆サロン活動に関するもの 19回

#### (5) 歳末たすけあい事業

##### 1、地域活動特別助成事業

あたたかいお正月を迎えてもらうため、歳末に特別な事業を計画する地区に対し、歳末たすけあい事業から、ひと地区2万円を上限とした助成を行う。

##### ◆23ヶ所

例) 上井手上区 地域でしめ縄づくりをされ一人暮らし高齢者に配布(写真参照)

岱洋東区 老人会と子供会の合同企画でクリスマス交流会を企画。お手玉づくりとお手玉体験会をされる。(写真参照)



△上井手上区(しめ縄づくり)



△岱洋東区(お手玉交流)

##### 2、年賀状送付事業助成

歳末に区などより高齢者に向けて心のこもった手作りの年賀状を出されている区に対し、年賀状の現物を助成する。

◆11か所 224枚 (写真参照)



△東宮内の皆さんによる手作りの年賀状

## 【ボランティアセンター事業】

### (6) ボランティア養成講座

ボランティアの底辺拡大のため、手話点字朗読の各講座を開講。今年度より中・上級の講座も実施。初級講座修了生や手話サークル会員のスキルアップ講習として位置付ける。

養成講座開設状況

	開設 日数	人員	修了者
手話（初級）	41	420	7
手話（上中級）	40	480	
点字	27	153	6
朗読	13	30	3



△点字講座

### (7) ワークキャンプ

児童生徒に対し福祉教育を行う事業。今年度より地域での体験を重視するプログラムを企画。将来の地域福祉活動を担うことのできる人材を子供のうちから育成する。

- ◆実施学校 荒尾海陽中 5日間
- ◆実施場所 わがんせ、あおば、ふれあい福祉センター

- ・ 8/17 2名 わがんせ 就労支援事業所によるパンづくり、交流
- ・ 8/18 2名 わがんせ 同上
- ・ 8/25 3名 わがんせ 同上
- ・ 8/26 4名 あおば 介護予防体操、学童保育 体験、交流
- ・ 8/26 3名 ふれあいセンター 生活介護事業所 体験、交流



△就労支援事業所「わがんせ」での体験交流



△学童保育での保育体験

## (8) 情報誌の発行

市民に対し、ボランティアニーズの掘り起こしとマッチングの機能を持たせた、「ボランティア情報」を年4回発行。ボランティアグループへの新規登録や個人ボランティアなどへの問い合わせなどの件数が増加。一定の効果があったと考えられる。



△ボランティア情報（年4回発行）

## (9) ボランティアニーズの需給調整

ボランティアニーズの需給調整を行う。  
調整件数 31件

## (10) ボランティア連絡協議会の運営

社協に登録するボランティアグループどうしの横の連携を図るための組織。月に1回リーダー会を開催し、情報共有を図る。

### ◆新規登録グループ 「海行原ふるさと愛好会」

活動内容 地域の耕作放棄地を開墾し、そこで栽培した農作物で村おこしをされている。

5/15 ボランティア連絡協議会総会（写真参照）  
場所 シティモール2階 シティホール  
内容 22年度報告、23年度計画の審議  
記念講演 講師 昇地三郎 氏



△元気な105歳 昇地三郎さん

11/20 ボランティアやってみようフェア（写真参照）  
場所 シティモール1階 出会いの広場  
内容 ・ボランティアの啓発（パネル展示、チラシ配布）  
・体験コーナーの設置  
・手話と朗読のステージパフォーマンス



△点字体験コーナー



△手話と朗読の  
ステージパフォーマンス

## 在宅生活支援部門

### 【介護保険事業（介護予防事業）】

#### （1）訪問介護事業

介護が必要な利用者お宅を訪問し、身体介護や家事援助サービスを提供しました。  
また、広報紙を作成し、介護保険サービスの周知を図りました。

##### 訪問介護事業利用延件数

21年度	1,043
22年度	996
23年度	961

#### （2）訪問入浴事業

前年度を上回る利用件数を実現できました。事業所へのPRや健康福祉まつり等の催しに浴槽を展示するなどして、本サービスの目的や効果をアピールしました。

##### 訪問入浴事業利用延件数

21年度	153
22年度	109
23年度	121

#### （3）居宅介護支援事業

介護が必要な方、またその方を自宅で介護されているご家族の立場に立って、安心して自宅にて暮らすことができるように、介護サービス事業者等と連絡調整を行い、介護計画を作成しました。

##### 居宅介護支援事業延利用件数

	居宅介護支援	介護予防支援
21年度	1,016	77
22年度	972	51
23年度	774	121

#### （4）デイサービス事業

利用者が一日楽しく安全に過ごせる様に、小規模事業所ならではのきめ細かなサービスの提供に努めました。また、より良いサービスの提供を目指して毎月スタッフ研修を実施して、情報の共有や個々のスキルアップに努めました

利用状況	22年度	23年度
男性	9	9
女性	21	23
合計	30	32
延利用者数	2,330	2,343
実施日数	305	306



△日帰り旅行（山鹿市）



## 【介護保険対象外事業】

### (5) 介護予防（運動器の機能向上）

要支援・要介護認定の非該当者で、運動器機能が低下した方を対象に、ストレッチや筋力向上運動を行い、市民の健康増進に努めました。

介護予防（運動器の機能向上）利用状況

	22年度	23年度
開所日数	112	95
延利用者数	1,042	762



△介護予防筋力アップ体操

### (6) 介護保険対象外ホームヘルプ事業利用延件数

介護保険対象外ホームヘルプ事業利用延件数

	21年度	22年度	23年度
上乗せサービス	49	36	33
横だしサービス	75	81	79

## 【障害福祉サービス事業】

### (7) 居宅介護・重度訪問介護事業

平成23年10月より、地域生活支援事業の移動支援事業から視覚障がい者の利用は同行援護事業に移行するなど、利用者の利用しやすいサービスの充実を図りました。

居宅介護・重度訪問介護事業延利用件数

	21年度	22年度	23年度
居宅介護	304	288	276
重度訪問介護	24	24	12
同行援護			22

### (8) 地域生活支援事業

地域生活支援事業延利用件数

	21年度	22年度	23年度
移動支援事業	81	52	21
障がい者訪問入浴	15	12	12

### (9) 児童デイサービス事業

発達に心配のある子どもと、その保護者を対象に、未就学児と就学児とにグループ分けをして療育支援を行いました。

児童デイサービス事業利用状況

	22年度	23年度
男性	1,586	1,440
女性	631	742
合計	2,217	2,182
平均	9.16	8.98
実施日数	242	243

地域別利用者数

	22年度	23年度
市内	2,021	2,040
市外	201	142
合計	1,952	2,182

### (10) 日中一業時支援事業

日中一業時支援事業利用状況

	22年度	23年度
男性	132	118
女性	33	46
合計	165	164
平均	3.51	3.21
実施日数	47	51

地域別利用者数

	22年度	23年度
市内	163	160
市外	2	4
合計	165	164

### (11) 生活介護事業

知的・身体障がいの方を対象に、入浴、排泄、食事の介助を行い、創作的活動や社会適応訓練、機能訓練の機会を提供しました。また、利用者、保護者との交流を深める目的で日帰りバス旅行を実施しました。

生活介護事業利用状況

	22年度	23年度
男性	1,877	1,957
女性	1,788	1,665
合計	3,665	3,622
平均	14.96	14.78
実施日数	245	245

地域別利用者数

	22年度	23年度
市内	2,802	2,813
市外	863	809
合計	3,665	3,622

## (12) 地域活動支援センター事業

障害者手帳をお持ちの方を対象に、食事や入浴サービス、各種講座や旅行などのレクリエーションを提供しました。

地域活動支援センター利用状況

	22年度	23年度
男性	1,877	1,957
女性	1,788	1,665
合計	3,665	3,622
平均	14.96	14.78
実施日数	245	245

地域別利用者数

	22年度	23年度
市内	2,398	2,295
市外	43	62
合計	2,441	2,357

講座別延利用者数

社会適応訓練	パソコン	49
	料理	51
創作的活動	手芸	266
	生花	15
	書道	13
	紙すき	28
	カラオケ	163
	合計	584



△4事業の合同お楽しみ会

## 【子育て支援】

### (13) 学童クラブあおば

放課後や長期休暇に家庭に代わる生活の場を確保し、適切な遊びや学習指導を行い、保護者の仕事と子育ての両立を支援しました。

学童クラブあおば利用状況

22年度		23年度	
日数	延人数	日数	延人数
292	4,604	293	6,102



△調理実習



△デイサービスと合同年忘れ演芸会

## 【総合生活支援】

### (14) 生活福祉資金、生活資金

平成23年度は通常の貸付業務に加え、民生委員の協力を仰ぎ償還指導に力を入れました。その結果かなりの件数が償還へと動き出し、また、連絡不能だった世帯への連絡や、償還不能世帯などの調査も進み、帳票等の整理や事務処理のスリム化へつながりました。

#### 生活福祉資金 貸付相談・償還指導実績

電話・来所件数		新規 相談	申請 手続	申請数	決定数	貸付金額
貸付	償還					
422	115	57	101	14	10	3,630,632

#### 生活資金

相談 件数	申請 手続	貸付数	貸付金額
236	38	43	890,000

### (15) 訪問理美容サービス事業

23年度も多くの方に利用していただきましたが、在宅者の利用が少ない状況である。24年度は在宅者に向けての啓発を様々な団体、事業所などに対して行って、在宅者の利用件数の増加を図りたい。

#### 訪問理美容サービス事業実績

	22年度		23年度	
	訪問 件数	利用 人員	訪問 件数	利用 人員
在宅	18	18	21	21
施設	126	584	153	767
計	144	602	174	788

## (16) 地域福祉権利擁護事業

前年度から、契約件数を伸ばしたものの、事業開始当初の契約者の高齢化が進み、在宅での生活が困難となり、施設入所や成年後見へ移行されるなどして、解約されるケースが増加した。今後もこのようなケースが続くと考えられるため、成年後見制度や各施設とのスムーズな連携ができるようサービスの充実を図る。

◆契約者数 20名

### 地域福祉権利擁護事業実績

	22年度	23年度
訪問件数	477	493
電話対応	563	561
契約件数	2	6
解約件数	3	5

## (17) 心配ごと相談事業

◆相談利用者数 22名 (男 8名、女 14名)

### 相談処理状況

	22年度	23年度
解決	1	2
再来	0	1
民生委員	0	0
他機関	1	6
その他	10	13
合計	12	22

## (18) 福祉給食事業

身体状況により、買物や調理等の食事の調達が困難な一人暮らし高齢者や高齢者のみの世帯を対象に昼食・夕食を配達し、健康状態を維持すると同時に安否確認を行いました。

### 利用人員

	22年度	23年度
昼食	1,558	1,480
夕食	2,680	2,773
合計	4,238	4,253
配食日数	257	257
実人員	264	267

### 年間配食数

	22年度	23年度
昼食	23,124	23,521
夕食	44,244	43,393
合計	67,368	66,914

## 法人運営部門

### 【その他、管理運営、他団体事務】

#### (1) 共同募金、日赤団体事務

共同募金により集められた募金はボランティア活動や各福祉団体の活動資金に活用しています。

また、日赤は、火災水害の被災者に救援物資を配布し、被災地においては迅速に被災者・傷病者の医療救護活動を実施するための活動資金として役立てられています。

募金実績額

	共同募金	日赤社資
22年度	8,711,236	7,723,555
23年度	8,555,819	7,430,023

#### (2) 会費制度

いきいきサロンの事業推進、ボランティア団体に対する活動支援や貸出用什器備品の設備費用に活用しています。

会員加入状況

		一般	賛助	特別	合計
22年度	件数	56	441	43	540
	金額	28,000	441,000	430,000	899,000
23年度	件数	34	476	34	544
	金額	17,000	476,000	340,000	833,000

#### (3) 災害見舞金事業

◆災害見舞金支払状況 住宅罹災なし

#### (4) 法外援護事業

◆行路困難者旅券配布 32件

#### (5) 実習生受入れ

福祉の現場を直接体験することで、日常の学習の効果を高め、より具体的な問題点等把握できる。

実習別受入状況

種 別	区 分	件 数	人 数	延日数
社会福祉援助技術現場実習	体験実習	1	1	1
	実 習	2	3	69
訪問介護員養成研修	実 習	3	18	18

(6) 総合福祉センター管理運営

利用状況

	22年度		23年度	
	件数	利用人員	件数	利用人員
老人団体関係	0	0	0	0
身体障がい者関係	0	0	0	0
母子寡婦関係	0	0	0	0
市役所	18	376	20	415
民生委員	26	288	33	460
遺族会	0	0	0	0
保護司会	1	15	1	30
社協	57	702	67	897
児童関係	1	60	0	0
その他	9	199	10	297
計	112	1,640	131	2,101

(7) ふれあい福祉センター管理運営

利用状況

	22年度		23年度	
	件数	利用人員	件数	利用人員
障がい者関係	144	736	154	832
ボランティア	286	2,062	261	1,939
民生委員	12	235	12	235
保健所	0	0	0	0
学校関係	0	0	0	0
公務	56	324	66	602
社協	23	168	23	136
地域住民	0	0	0	0
その他	109	1,570	112	1,522
計	630	5,095	628	5,266

(8) 老人福祉センター管理運営

利用状況

	22年度			23年度		
	利用人員	敬老月間	計	利用人員	敬老月間	計
市内利用者	36,247	716	38,737	9,252	0	9,252
市外利用者	1,416	26	1,442	1,143	0	1,143
健康体操	1,478	19	1,497	366	0	366
計	40,915	761	41,676	10,761	0	10,761